

しめ

令和2年(2020)2月1日発行

第92号 福岡県志免町議会

議会だより



消防出初式

12月定例会

- ・一般会計 補正予算 **可決** 2~3p
- ・しめまち委員会レポート 6~8p
- ・10人が一般質問 10~19p
- ・議会報告会開催 20~21p

しめ議会だより 第92号

志免町っていいね！



～スポーツで婚活！ in 志免町～

軽スポーツを通じて独身男女の出会いを応援するイベント「スポ婚」として、平成25年から開催。7年間で33組のカップルが成立。今年で第7回目となるスポ婚を11月23日(日)に開催し男女49名が参加。今年ドッジビー(ソフトディスクを使用するドッジボール形式のゲーム)を行い、その後、懇親会を実施し、和気あいあいの雰囲気の中で3組のカップルが誕生。成立したカップルには、1組に豪華景品(デザイナーブルーズペアチケットなど)をプレゼントして、後日会うきっかけづくりも行っています。

「スポ婚開催の目的」

- ・志免町の活性化に寄与するため
- ・軽スポーツを通じて出会いの機会が少ない独身男女に出会いの場を提供するため
- ・志免町商工会青年部のPRのため

◎参加者へのインタビュー

- Q、志免町の良いところは。
A、活気がある、飲食店が多い
- Q、参加した理由は。
A、他の婚活よりも楽しそう。出会いを求めている。
(粕屋町在住 20代女性)



久々のラジオ体操



食事と会話で仲を深める

編集後記 開催日 12月23日、26日、1月8日、14日、16日、17日

デザインや見出しなど伝わりやすくなるように見直しました。さらに伝わりやすい広報にするため、議会だよりアンケートを始めました。委員がインタビューさせていただく際にはご協力頂けますと幸いです。

議会広報特別委員会 一同

議会広報特別委員会

- | | |
|-------|--------|
| 委員長 | 亀崎 大介 |
| 副委員長 | 岩下 多絵 |
| 委員 | 大西 勇 |
| | 大熊 則雄 |
| | 小森 弘美 |
| | 稲永 隆義 |
| 発行責任者 | 丸山 真智子 |

お知らせ

お気軽に傍聴にお越しください。

12月定例会は、41名が傍聴されました。

次回の定例会は 3月6日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。

手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です

メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp

発行・福岡県志免町議会
編集・議会広報特別委員会 〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1
発行日・令和2年2月1日
印刷・株式会社博多印刷



シーメイト視察(水漏れや空調の現状)

予算常任委員会からの指摘

ALT派遣業務については、現場での直接指示、依頼ができる派遣契約とすることで、今後、小中学生の英語力強化にどう成果として現れるのか注視していく必要がある。聖火リレーミニセレブレーション業務委託料については、この700万円の他に警備費等の町負担

シーメイト空調水漏れ対応 早急に

平成29年にシーメイト空調設備の配管から漏水が頻繁に発生し、現在まで19件の事例が報告され、天井や廊下にシミが発生して無残な跡を残している。

これまでの空調システムは、氷蓄熱方式であったが、これからは、環境省が展開する補助事業である中央熱源方式+個別空冷パッケージエアコンを採用することとなった。今回の債務負担行為額5億7734万円は、補助が受けられなかったときの金額であるため、補助が受けられた際には、約1億2500万円減額する予定で

ある。

委員会からは、「補助に係る経費等が発生するためメリットがあまりないのでは。」「リース時の経費等が不透明で曖昧。」との指摘もなされた。

シーメイトの水漏れ対応は早急に行わなければならない事業で、今後は、天井や床のシミ、汚れの対応に経費がかかることも予想される。多額の血税を使う事業として、これから議会と行政が信頼関係を持つて対応しなければならぬ。

が別途1000万円との報告が唐突になされ、哑然とした。

聖火リレーという内容からこの金額については、賛否色々あるかと思うが、血税を使っている開催の是非については事前に相談なり、報告、理解を得る行為はあってしかるべきと苦言を呈した。

令和元年度 一般会計補正予算

5億1241万円増 総額149億1932万円 全員賛成 可決

12月 定例会

主な歳入

- 町税 6000万円増
課税人口111人増など
● 志免町おうえん寄附金 4億5800万円増
寄附が増えたため

主な歳出

- ふるさと納税推進事業 2億5695万円増
委託料、封筒印刷費、郵便料など
● 志免町おうえん基金積立金 2億106万円増
ふるさと納税推進事業の経費を差し引いた額を基金として積み立てるもの

債務負担行為

※予算の先取りを行う行為

- シーメイト空調システムリース料 5億7734万円増
空調システム改修によるリース料(令和2年度契約の日から15年間)
● ALT派遣業務 2994万円増
これまでの委託業務では、小中学校がALTへの直接指示が出来ないため、それができる派遣契約とするもの(令和4年3月31日まで)
● 聖火リレーミニセレブレーション業務委託料 700万円増
聖火の出発を祝うイベントを行うための、資機材や警備員の確保など(令和2年5月31日まで)

令和元年度 特別会計

Table with 3 columns: Item, Amount, Total. Includes 国民健康保険 (135万円増, 総額43億821万円), 後期高齢者医療 (206万円減, 総額6億3858万円).

12月定例会は、6日から19日までの14日間の会期で開かれました。議案9件と意見書1件を可決。一般質問は12月9日、10日、11日の3日間で10人が行いました。



条例・主な議案

人事院の給与勧告に従うもの

志免町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成 可決

志免町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成 可決

期末手当を年間で0.05ヶ月分上げて、3.35ヶ月↓3.40ヶ月分とする。
令和元年度分から適用

新入・若手職員を中心に給与引き上げ

志免町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成 可決

① 勤勉手当を年間で0.05ヶ月分上げ、1.85ヶ月↓1.90ヶ月分とする。
令和元年度分から適用

② 職員（新入職員及び若手職員を中心）の給与を平均で0.1%引き上げる。
平成31年4月1日から適用

③ 住宅手当の適用を 120000円↓160000円に
手当限度額を 270000円↓280000円に引き

が少ないのは、占用物件が少ないから。

サンリヤン公民館 町に寄贈

志免町地域共同利用施設等の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成 可決

令和元年8月サンリヤン公民館が西日本鉄道(株)より町に寄贈された。

受け入れのため、条例を改正するもの。
公布の日から施行

委員会から、今後マンション等の建設に際して、開発業者と集会所施設についての事前協議及び、指導をしっかりと行うよう要請した。



西日本鉄道(株)から寄贈されたサンリヤン公民館

上げる。

令和3年4月1日から施行

道路・法定外公共物 占用料改定

志免町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成 可決

志免町法定外公共物占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定

全員賛成 可決

道路法施行令の一部を改正する政令が公布され、道路占用料の改定が行われたことに伴い、本町の道路・法定外公共物占用料の改定を行うため、所要の整備を行う。
民間における地価水準（固定資産税評価額）の変動等を反映し、今回増額となった。
令和2年4月1日から施行

Q 今回の改正に伴い歳入額はどうか。

A 道路は、約157万円増額、法定外公共物については、約3000円増額見込。

道路占用料と比べ法定外公共物占用料の増加見込額



法定外公共物となる電柱

意見書

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

提出者 末藤省三 議員

要望内容

加齢性難聴は、日常生活が不便になるだけでなく鬱や認知症の原因にもなると指摘されている。しかし、補聴器の値段は非常に高額で、日本の使用率は公的補助制度がある欧米に比べ圧倒的に低い。
公的補助制度の創設を要請する。

反対討論

大西 勇 議員

現在、加齢性難聴に限らず広く難聴者対策として、公的補助制度の創設を政府与党において予算規模等慎重に検討し、対応が講じられている。障がい者、新生児難聴、難病聴覚障がい等においても公平、平等に取り組むべきであり時期尚早である。

賛成多数 可決

【賛成者】

末藤、牛房、大熊、丸山（卓）、藤瀬、木村、亀崎、稲永

【反対者】

古庄、大西、安河内、小森、岩下



厚生建設常任委員会 開催日 10月16日、10月30日、11月13日、12月3日

シルバー人材センター視察

人生100年時代 高齢者に働きの場を

10月16日にシルバー人材センターへ視察に行き、活発な意見交換を行った。

基本理念「自主・自立・協働・共助」の元、現在、男性180名、女性115名の合計295名の会員で構成され、就業形態は、請負・委任・派遣・独自事業となる。

現在、委任で行う生活支援サービスが好評で、派遣は、イオンペットや、無印良品への実績があり民間企業との連携も進んでいる。

健康しめ21事業 健康づくりへの取り組み

運動習慣の意識づけのため「ウォーキングイベント」を開催。毎回人気イベントであり、男性の参加者より、「知らない土地にこの歳で引越してきたが、ウォーキングに参加し仲間ができて、来るのが楽しみななった。」とのことだった。

また、「健康しめ21推進イベント」については、平成30年度より11月の町の文化祭と同時開催をすることにより30、40代の子育て世代の参加が

大幅に増加する結果となった。

「食生活」については、妊娠・乳幼児期の母親へ、食の安全や、食の成り立ち（生い立ち）、地産地消等の指導を重視するよう要請した。



ウォーキング前の「しめ元気体操」



総務文教常任委員会 開催日 10月10日、11月15日、12月3日

すくすく育て

志免町教育振興基本計画について

「志免町教育振興基本計画」は平成28年度に策定された「志免町教育大綱」と連動するものとして策定され、毎年改定されている。

学校教育重点施策

1、いじめと不登校について

所管課より、志免町の小中学校のいじめの認知件数は、小学校は全国平均の約半分。中学校では全国平均より高い状況。町の課題としては小学校の認知率を上げていく必要がある。不登校の出現率は小中学校ともに全国平均より高い状況。平成30年度の学校復帰率は平成29年度より18%増加した。

いじめ及び不登校については、早期発見、早期対応が重要であり、いじめ及び不登校の起こりにくい学校にするため、授業づくり、集団作り、習慣づくりの一層の充実を図ること。

委員会としては、認知率が高くても解消率が高い方が良いのか、中学校の認知率は高すぎないか、同時に、不登校解消・復帰率は昨年より大きく伸びたとはいえ全国平均よりまだ

まだ高い、今後とも注視していく。

2、学力向上

志免町の児童生徒の学力は、全国平均に達していないのが現状。小・中学校で先生方が授業を見合せて協議会等を実施しているが、今後も、授業改善研修を行っていくとの説明。

委員会より、学力の目標は全国平均ではなく、もっともっと高く持つて頂きたいと強く要請した。

3、特別支援教育の充実について

特別支援学級数は、小学校33学級、中学校10学級。今後も支援が必要な児童生徒が適切な支援を受けられるよう、学校に個別の教育支援計画や個別の指導計画の充実を働きかけるとの説明。

Q 特別支援学級数が増えている要因は。

A 特別支援教育に対する教育的ニーズの高まりや、障がいに対する社会の理解も深まってきたことで検査を受ける人が多くなり、増え続けている。

独自事業では、先月シーメイトパーク内にオープンした「たて工房レガロ」で商品の販売や情報発信の場として盛り上げていくとの報告を受けた。

委員会より、地元商工会との結びつきを強め、派遣先の開拓、会員とのマッチングを強化するよう要望した。また、行政に対しては、会員数増加の為、魅力あるPRを行うよう協力を要請した。



予算常任委員会 開催日 10月28日、11月22日



公共施設に関する住民説明会(小学校区毎)

児童保育待機解消に向け動き出す

待機児童問題の状況が、今年度に入り大きく変化した。

予算委員会として、学校の図工室等の放課後活用ができるのであれば令和2年4月解消に向けた取り組みをすべきとして付託案件とした。

審査では、新教育長にも出席を求め、何が課題なのかを聴き議論した。結果、前向きに対応する旨の回答を受けた。

その後、担当課から「各学校と来年度からの実施に向けて、課題の解

決に取り組んでいる。」と報告を受けた。また、児童保育の所管課からは「各小学校での場所の確保が可能との前提で、4月からの定員増に向けて、委託先と協議を進めている。ただし、予算計上決定時期や支援員の確保等、全校同時期一斉での実施には課題もあるが対応する。」と報告を受けた。町民の皆様への周知など時期的な問題もあるので、進展や経緯を報告するよう要請した。

「公共施設個別施設計画」の進捗の課題

個別施設計画での調査結果から、今後40年の「建て替え前提」から「長寿命化を図る」(建て替えずに補強等)に変更することで経費も287億円縮減見込みで、約277億円との試算結果となった。また、保有総量も25年間で4.33%、約4200㎡の縮減目標となったこと。

各町内会に出向き、協議するよう再度要請したところ、町内会長会で

要請して実施するとの回答を受けた。計画は、劣化状況調査を終え、これから施設個々の優先順位付などが展開される。机上論による報告がなされないよう要請した。また、個別施設計画等を議会は現在審議中で了承していないとの立場を明確に報告するよう再度要請した。

ズバリ町政を問う!

稲永 隆義 議員 10P

- ①個別避難支援計画の策定は
②学校教育変革期への対応は

木村 俊次 議員 11P

- ①町の財政の現状は
②コミュニティバスの運行を

牛房 良嗣 議員 12P

- ①英検3級全員合格の翼を

亀崎 大介 議員 13P

- ①避難所の停電対策は
②運動会の町内会負担減へ

岩下 多絵 議員 14P

- ①今後どのように町をPRするのか
②思春期にデートDV防止研修を

小森 弘美 議員 15P

- ①子育て支援の充実を
②町民に寄り添った窓口対応を

古庄信一郎 議員 16P

- ①水道業務民間委託で懸念と不安
②記念事業、功労者への礼遇希薄

藤瀬 康司 議員 17P

- ①クラウドファンディング活用を
②通学路見守りの方の安全は

丸山 卓嗣 議員 18P

- ①志免町に小中一貫校の導入を
②ドローン活用で町の活性化を

末藤 省三 議員 19P

- ①保育園の副食費を無償化せよ
②教員の変形労働時間制導入は

一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問うことです。質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で1問1答で行います。
※質疑、答弁を理解するまで繰り返し方法

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。



木村 俊次 議員

町の財政の現状は 答弁／財政は頑張っている状況

木村 志免町の財政状況・歳入の自主財源と依存財源の比率の現状は。
経営企画課長 平成30年度は、自主財源54.6%、依存財源45.4%で5年前と変化は、自主財源が5%ほど上がっている。
木村 志免町の財政状況は。
経営企画課長 現在は税収も年々増額になり、ふるさと納税等も順調に額を増やしている。

木村 今はそんなに悪くないが、今後の方が財政危機に陥る可能性があった場合に、交付税や補助金等の減額が考えられるので、志免町の自主財源増と収納体制がどのようになっていくか。
税務課長 収納率は微増であるが年々向上している。郡内5位。
木村 粕屋地区内の収納体制は。
税務課長 収納課があるのは古賀市、粕屋町、篠栗町。

木村 収納課のある市町村の方が収納率が上がっている。
町長 収納率の向上として、収納課を考え収納率の向上とふるさと納税の増額を、しっかり取り組みたい。

経営企画課長補佐 有料のコミュニティバスは、古賀、新宮、久山、須恵町で志免と同じ福祉巡回バス



運転免許自主返納者への交通支援を

コミュニティバスの運行を

答弁／運行について調査研究する

木村 高齢者の免許証返納についての状況は。
生活安全課長 粕屋警察署に確認し、平成30年1月から12月まで70才以上総数391名中、志免町は92名で粕屋署内で一番多い。
木村 免許返納とは、その時点で車に乗れない事であるので、議会報告会で要望が多かった。粕屋地区内のコミュニティバス状況について質問。
町長 コミュニティバスの運行についても福祉巡回バスの状況を含めて調査研究したい。



稲永 隆義 議員

個別避難支援計画の策定は 答弁／地域と情報共有して進める

稲永 今年も台風・大雨による甚大な災害が多く発生した。志免町もいつ被害にあってもおかしくない。
①避難行動要支援者の人数は。
②その中で、垂直避難が困難な方の人数は。
③個別避難支援計画策定の方数は。
生活安全課長 ①要支援者の方は約5000人。
②個々の状況によるので、全体の把握にまで至っていない。
③45人の方が地域と連携して個別計画を作成されて



個別避難支援計画を

稲永 公助と共助のはざまで悲しい事態が起こらないように、つまり、どちらが助けに行くか決めていなくて、どちらも行かなかったというような事がないように、個別避難支援計画を早急に策定すべきと考えるが。
町長 個別計画はその都度地域と連携しながら、個人の方の情報を共有している。
災害が日本全国で、いつ起こっても不思議でない今日、要支援者の個別計画を策定していかなければならない。

学校教育変革期への対応は

答弁／チャンスと考え、力を尽くす

稲永 来年度から小学校で、再来年度から中学校で新学習指導要領が完全実施となり、IOTの活用、先生方の働き方改革等、大きな変化が予測される。この変革期への対応は。
教育長 教育を取り巻く大きな変化をチャンスと捉え、力を尽くす。
小・中9カ年を見通し、切れ目のない充実した教育活動の推進と教職員の指導力の向上に向けた支援を細やかに行っていく。
学校教育課参事 主な変更点は、道徳の教科化、小学校の英語の教科化及び早期化で、小学校3年生から6年生までの各学年で、授業時数が年間35時間増加、プログラミング教育の実施等。
授業時数の増加は、各校の教務主任の先生を中心に、時間割やカリキュラム作成を支援。
主体的、対話的で深い学びや教科横断的な学習の充実に、教員の指導力の向上が求められる、各学校と連携し、実情に応じた支援を進める。



タブレットを使った授業風景



亀崎 大介 議員

避難所の停電対策は 答弁／検討を行っている

亀崎 防災は、伝え続けることが必要。今年の台風などでは、避難所が停電するという被害も起こっている。停電対策を行っている避難所はあるか。

生活安全課長 自主防災組織がある町内会には申請により発電機を提供している。体育館にも発電機の整備を検討中。

亀崎 防災は、伝え続けることが必要。今年の台風などでは、避難所が停電するという被害も起こっている。停電対策を行っている避難所はあるか。

生活安全課長 自主防災組織がある町内会には申請により発電機を提供している。体育館にも発電機の整備を検討中。

生活安全課長 国・県の計画が変更、見直しが行われた場合に作成する。



志免町ハザードマップ QRコード

社会教育課長 1 公民館で53人の選手が必要となる。体育部長を通して各町内会にお願いしている。



世代をつなぐバトン

運動会の町内会負担減へ 答弁／意見を聞きながら対応する

亀崎 町民運動会では、選手集め、準備、片付け等町内会は苦労している。町内会負担を減らすべきではないか。

町長 関係者は、選手集めが大変だと思う。町内会の意見を聞きながら対応していく。

亀崎 選手集めの現状は。

社会教育課長 1 公民館で53人の選手が必要となる。体育部長を通して各町内会にお願いしている。

亀崎 負担を減らすために、フリー競技の時間を増や



牛房 良嗣 議員

英検3級全員合格の翼を 答弁／教師と子どもが目標共有

牛房 何回も子どもの英語力向上について提言してきた。2020年から英語教育は大きく変わる、大丈夫か。学校教育課参事 中学3年生には、平成25年から英検3級レベル到達の実態調査が始まり、志免町のレベルは全国平均以下を6年間続け、平成31年度の全国学力テスト英語でも全国平均以下にある。指導に当たる小中教員の英語力の向上が急務。

町長 子どもにいかに関心や意欲を持たせるかが英語力向上につながる、努めたい。

牛房 義務教育最後の中学3年生全員に英検3級の合格の翼をもたせ卒業させるのは、学校、町の責務。全員合格のための5つの提言をする。町長、教育長の本気の取組を切望する。

①先生が自信を以て教壇に立つため中学英語教員は、英検準1級、小学教員は英検2級へ全員挑戦。中学3年生全員も英検3級へ。

先生の後に続く。受験料は町の支援。

②幼児から外国人、英語に馴れ親しませるため、園児2200人18施設、希望する施設へ講師を派遣。歌・ゲームを英語で楽しく遊ばせる。講師料は町が負担。

③小中の校内放送に英語を取り入れる。校長、先生

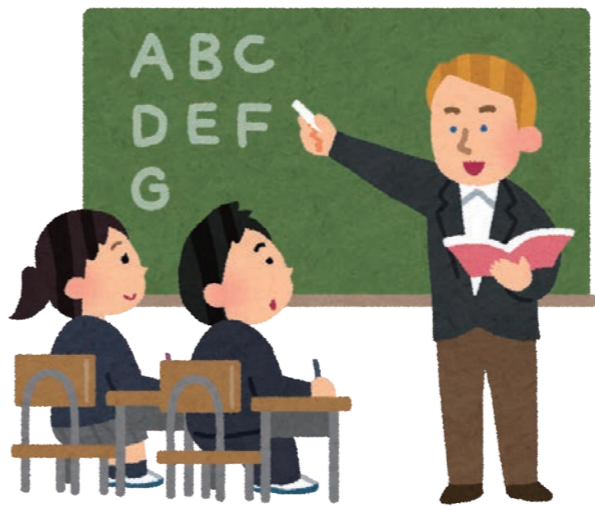
の訓話には、ワンフレーズの英語を。更に、英語の歌、コーラス、スピーキング、リスニングの校内コンテンツなど、いつも英語がそばにある環境を。

④町内から英語応援隊員を募集(5~10人)、地域の英語学習スクールの支援に当たる。募集は町が行う。

⑤各町内会で無料の英語スクールの開設。夏冬春休みの期間を利用し、子どもの英語学習のサポートをする。

講師の派遣は町が支援。

教育長 待ったなしのとき。指導体制の充実、地域の力をどう取り入れていくか、教師と子どもが目標を共有し、しっかりと取り組む。



全員合格へ本気の取組みを

今後どの様に町をPRするのか 答弁／実現できる事から進めたい



岩下 多絵 議員

岩下 町政施行80周年記念行事文化祭を終え、町の行事と、商工会行事を同時開催したことへの町としての評価は。
まちの魅力推進課長 文化祭と商工祭りの相乗効果で、近年一番の賑わいとなった。
次年度以降も同時開催できないかとの要望もある。
岩下 シメツチャの今後の活用法また、グッズ展開はあるのか。
まちの魅力推進課長 町のPRに一役買っている。

グッズに関して、目的と効果を定める必要がある。
岩下 役場の一面に町をPRした商品、土産物の販売ブースを設置しては。
まちの魅力推進課長 民間から要望、申請があれば協議したい。
岩下 町のシンボル豎坑をどうPRしていくのか。
まちの魅力推進課長 様々なイベントを開催する有志の方々とのタイアップや、支援を考え、マスコミを使ったPRにも力を入れたい。



アビスパ応援デーでのシメツチャ

岩下 豎坑の隣に景観を生かした資料館や、図書館、子どもから高齢者まで楽しめる、日本全国、海外からも観光に訪れたくなる夢ある町を創造したい。
町の考えは。

思春期にデートDV防止研修を

答弁／しっかりと対応していきたい

岩下 デートDVとは、交際相手との間で起こるDVであるが、中学生、教職員向けのデートDV防止研修の現況は。

学校教育課長 より良い人間関係を築くため講演会を実施している。
教職員も人権教育に関する研修会に参加している。

岩下 県の事業としてもデートDV防止講師派遣事業というものがある。
近年増加する幼児虐待防止のため、将来を担う思春

町長 色々な事をクリアし、若い職員と共に今後実現できる事から進めたい。
町の魅力を発信する仕組みづくりを今行っている。
町長 教育委員会、学校教育課でしっかりと対応していかなければならないという思い。
教育長 小学校から積み上げるもの。幼・保・小の交流を通じ、命の大切さを感じ最終的にDVの防止につながるかと考える。
※DV（ドメスティック・バイオレンス）とは
…夫婦や、恋人など近親者間で起こる暴力全般のこと。

子育て支援の充実を 答弁／先進地に学び対応を検討したい



小森 弘美 議員

小森 志免町在住の双子、三つ子の人数は何人何組か。
健康課長 6歳までの人数で、令和元年11月29日現在33組66名である。上にきょうだい児がいる家庭はあるか。
健康課長 三つ子はいない。きょうだい児は確認ができていない。
小森 多胎妊産婦はいつ管理入院になるかわからない為、母子手帳交付の際必ずきょうだい児の確認が必

要。入院時の町の支援は。

子育て支援課長 ファミリーサポートセンターや一時預かり等のサービス利用につなげていく。

小森 ツインママの会には多胎児の妊娠中の方への声かけはできているか。

子育て支援課長 妊娠中の方にも案内している。

小森 ツインママの会に、多胎育児の経験者の参加はあるか。

子育て支援課長 講師に招き意見交換を行っている。

小森 ツインママの会に参加されなかった保護者への対応は。

子育て支援課長 健康課の包括支援センターや子育て支援センターに相談窓口を設けている。

小森 多胎児の親子に対して外出支援などの具体的な支援はあるか。
子育て支援課長 まだ行っていない。

小森 厚労省は多胎妊産婦の支援の予算を計上した。志免町でもできればと思うが町の見解は。

町長 多胎育児家庭の移動

町民に寄り添った窓口対応を 答弁／より良い窓口体制を整えていく

小森 死亡手続きに特化したおみやみコーナーを設けた自治体では遺族から一枚の届け書を基に死亡に関する各課の届け書を一括補助され手続きの必要な課を選別し順次出向いて手続きを完了する。良いアイデアだと思うが、町の見解は。

町長 総合窓口を2人体制



より利用しやすい窓口へ



藤瀬 康司 議員

クラウドファンディング活用を 答弁／検討し、今後進めたい

藤瀬 自治体によるクラウドファンディングで必要な資金調達を行い、今後税金に頼らない新たな財政確保の手段とし、まずは多くの町民から賛同を見込める分野でモデル的スタートを行う。成功した暁には様々な町政の重要な課題に対し活用してみたい。

藤瀬 クラウドファンディング型ふるさと納税で積極的に地域の活力を引き出し
町長 検討し進めていきたい。

経営企画課長 課題が多く難しい。

町民からの事業提案は、まちづくり支援室で対応。

藤瀬 活用し財源確保することで町民の為、そして全国に志免町の名前を広めるチャンス。ぜひ検討を。

通学路見守りの方の安全は

答弁／保険加入の方向で推進を図る

藤瀬 通学路での子どもの事故をニュースで目にすることは、子どもたちを守っているのは、見守り隊、町内会、老人会、PTA等のボランティア。

万が一、ボランティアの方が事故に遭った時、町の対応は。

学校教育課長 ボランティアには感謝している。個々の保険の状況は把握していない。

藤瀬 ボランティアの方がいるから子どもたちや、運転者の事故防止につながっている。
ボランティアに敬意を込め保険と事故に遭わない対応を。

教育長 団体、個人でもボランティアを把握し、保険加入への促進を図りたい。

藤瀬 まずは安全ベスト配布などの対策を。



活用で町の課題解決へ



古庄 信一郎 議員

水道業務民間委託で懸念と不安 答弁／マニュアルを策定し管理する

古庄 町の水道事業は来年度から初めて施設運転管理業務を民間業者へ委託。町民の不安解消への対応は。
町長 マニュアルを策定し管理業務を行う。
古庄 町と受託者の責任分担は。受託者に技術が蓄積され業者が固定化されたり、外部環境の変化で倒産・撤退他課題や懸念が多い。
上下水道課長 受託者の業務まで含めて全て町の責任。

古庄 町政80周年記念事業が実施されているが、町長は「町政の発展、繁栄は自治功労者をはじめ先人のお陰」と挨拶をされ、町表彰条例でも、功労者には町の諸行事において相応の礼遇をつくすとあるが、近年その言葉とは裏腹に尊敬や感謝の念が希薄で、礼節を逸しているケースが多い。現在の対象者は何名か。
総務課長 前町長他20名。

古庄 記念運動会の参加はゼロ。記念式典、記念コンサートのご案内の差出人は町長でなく何と所管課。式典会場では前町長他自治功労者はステージでなく会場の前から3列目の席。県町村長会会長までされた前町長の挨拶も紹介もなし。今年度受賞者も特に着物で会場から急な階段を苦勞されたの登壇。会場の皆がどう思ったか。ステージは広い。なぜ初めから功労者を壇上に挙げなかったのか。若い職員が増える中、接遇の考え方を策定すべき。

町長 一つ一つチェックをしておらず配慮に欠けた。
古庄 血の滲む思いで堅坑槽の解体と戦い、保存を実現してきた住民団体「志免立坑槽を活かす住民の会」の記述も名前も全くない。町の歴史から抹殺するの
町長 中身までチェックできておらず大変申し訳ない。



志免町制施行80周年記念式典



末藤 省三 議員

保育園の副食費を無償化せよ 答弁／保育料と副食費は別もの

末藤 保育園の給食は保育の一環と位置づけており、これまでおやつや、おかずに当たる副食費は、自治体が徴収し、保育料に含まれていた。保育は、児童福祉法第24条のもと、市町村の責任で実施されてきた。消費税10%にするかわりに保育料は無償にするとい

未就学児の保護者の皆さま
令和元年10月1日 から
幼児教育・保育の無償化が始まります。

【対象者・利用料】
○ 3〜5歳までの全ての子どもが利用料が無償化されます。
● 幼稚園については、月額上限2万円500円です。幼稚園によっては、無償化の対象となるための認定や申請の手続きが必要となります。お問い合わせください。
● 無償化の対象は、毎月1日現在の4月1日現在の幼児入園認定の認定者です。幼稚園については、毎月1日現在の入園認定の認定者となります。
● 10月以降も、幼稚園認定、資料納付、行費負担などは保護者の負担となります。なお、保護者の負担となるのは、10月以降の認定の認定者となります。
● 令和2年度以降の認定申請については、認定申請書の提出が必要となります。
● 令和2年度以降の認定申請については、認定申請書の提出が必要となります。

【対象施設・事項】
○ 幼稚園、保育所、認定こども園に加え、地域型保育、企業主導型保育事業（標準的な利用料）も対象に無償化の対象となります。
● 地域型保育事業、企業主導型保育事業については、認定申請書の提出が必要となります。
● 企業主導型保育事業については、認定申請書の提出が必要となります。

幼保無償化は始まったが...

うことではなかったのか。子育て支援課長 国も副食費まで無償化することがあるかどうか、それ

は、国の方に聞いていただきたいと思う。町長 保育料と副食費は別だと認識している。公平性からすると副食費は、別途払っていただくことになる。

末藤 保育園の給食は、保育の一環と位置づけ、消費税を上げるかわりに無償にすると再三言ってきた。あれほど言ってきたのに4500円も徴収になって

いる。近隣町村で副食費を無償化している自治体はどこか。

学校教育課長 学校の繁忙期と閑散期がある程度決まっている場合にその時期に合わせて、労働時間を調整する制度で、一年単位の变形労働時間制は、法定労働時間で一ヶ月以上から一年までの労働時間を平均して一週間当たりの労働時間が40時間以内になるように



教員の負担は減るのか

末藤 さきの民間英語試験導入について、「自分の身の丈に合わせて勝負してほしい」と文科大臣は発言している。憲法26条や教育基本法などないがしろにして、教員变形労働制が実施されようとしている。どう考えているか。

教員の变形労働時間制導入は 答弁／先生の負担増えないように

するものとしている。

教育長 子どもたちの教育の機会というの、子ども一人一人への支援を必要とだけ行いたいというのが教育の均等だと考えている。

子育て支援課長 近隣での無償化については調べていない。

末藤 4自治体がすでに実施に踏み切っている。



丸山 卓嗣 議員

志免町に小中一貫校の導入を 答弁／今日の教育議論を生かしたい

丸山 小中一貫校導入のメリット、デメリットをどう考えているか。

学校教育課長 メリットは、長期間でカリキュラムを組むことが可能、中1ギャップの解消。デメリットは、高校進学などの新しい環境に対する耐性が下がるなど考えられる。

丸山 小中一貫校を建設する場合に想定される予算は。

学校教育課長 例えば福岡県内で平成30年度に開校した学校で約40億円強。

町長 多額の費用がかかる事などで今までできなかったというのが現状。

丸山 小中9年間の教育区分を前・中・後期とし、長期的な教育区分見直しをはかつては。

学校教育課長 町として見直しの計画はない。丸山 通いたい学校を選択できる学校選択制を導入しては。

学校教育課長 地域とのつながりを重視しており現時点では考えていない。

丸山 2学期制が採用されているが、夏休み直後の試験時期など問題があるので。

学校教育課長 試験日は各学校で行事等と調整し決定している。

丸山 3学期制に戻す考えはない。2学期制は定着していると考えている。

丸山 3学期制に戻すことを調査・研究願いたい。今こそ、小中一貫校を軸とした教育改革を広く発信し、子育て世代・働き世代が集まる町を目指すべきだと思う。町長の考えは。

丸山 ドローンは多様に活用されている。町の職員にドローン操縦士を養成する考えは。

生活安全課長 現状ではない。専門的団体と応援協定等での対応を進めたい。

丸山 ドローンは多様に活用されている。町の職員にドローン操縦士を養成する考えは。

ドローン活用で町の活性化を 答弁／専門団体や事業者で対応したい



多方面の活用が期待できるドローン



小中一貫校、学校選択制の導入を

町長 すばらしい考えだと思う。志免町教育ビジョンを整えながら今後につけて行く。



開かれた議会

第10回

議会と語ろう会を開催

決算特別委員会報告



総務文教常任委員会報告



厚生建設常任委員会報告



報告の内容

・平成30年度決算報告 ・総務文教委員会報告 ・厚生建設委員会報告

No.	報告に対する質疑	答 弁
1	中期財政計画（H27年度～H31年度）がスタートした時の議会報告会では5年間で23億円の赤字が出るとのことだったが、今年度はどうなっているのか。	財産の有効活用、土地の売却、基金の運用、人件費の抑制等で赤字を出さないように努力してきた。赤字にはなっていないが、財政の硬直化は継続し、少子高齢化対策に予算がかかってくる。
2	中期財政計画では4年間で19億円赤字となっていたが、実績は20億円ういている。30年度決算では財政力は好転。計画と実績に40億円の差がある。住民には厳しさばかりを訴えている。住民にもそれなりに知らせるべき。中期計画も見直すべきでは。	ふるさと納税等も入っているが、不安定なふるさと納税を除いて検討も必要。人件費の抑制、税の増収、電気契約の見直し等で改善してきたが、今後も予断は許さない。
3	行政が出している広報と議会だよりとの数字や用語が間違いだらけだ。用語など統一しなければ住民はわからない。歳入と歳出の差引額がどこにいったか記載してほしい。	どこの箇所かわからないが、数字は間違っていない。歳入と歳出の差引額は次年度（令和元年度）に繰り越される。
4	ふるさと納税は学童保育に使われているのか。	経常的な事業である学童保育には使われていない。ふるさと納税は10項目の用途に充てている。
5	ALT派遣事業は今まで町費で行ってきたが、ふるさと納税で実施している。ふるさと納税が少なくなってきた時はまた町費でやるのか。	平成30年度より、ALT委託事業は国際交流基金を充当している。ALTは英語活動、授業への効果的な取組みのために行っているため、今後も継続的に必要と考える。

を目指して

議会あれこれ

町内2会場 51名参加

11月7日(町民センター視聴覚室)



11月8日(シーメイトホール)



アンケート(ご意見・ご要望)

(回収率 80%)

報告会の時間を昼と夜の部に
分けて設定してほしい。
年に1回(2日間)では少ない気がする。
40代

初めての参加でした。
また、参加したい。
70代

昼間に開催できないのか。
車ではないので、夜はしろしい。
今日は晴れていたの歩いで来たけど。
80代

やはりワークショップはいいです。
もっと参加者が多いといいですね。
新人議員はしっかりされていて安心です。
60代

今回は議員が全員出席していて良かった。
いろいろな話ができ、
他の地域のことも分って良かった。
50代

時間が短すぎる。1.5時間→2.5時間～3時間
70代

議会は行政をチェックする機能と行政へ
提言する機能を持っている。
町のさらなる発展に
尽力していただくことを強く期待する。
70代

議員全員のSNS
(YouTube、Facebook、Twitter、
ブログ等)で活動状況を発信してほしい。
議会HPの議員名簿ページに
そのリンクを貼ってほしい。
40代

議会だより91号9ページのとおり、
町長(行政)と議長(議会)は
目を光らせ町民のために
頑張ってください。
80代

委員会報告の詳細説明が長すぎたため、
「語ろう会」の時間が短くて残念だった。
60代

突撃！インタビュー 1月12日成人式会場にて

「しめ議会だより」を読んでいますか？

- Q① お名前
② ご年齢
③ ご家族構成
④ 議会だよりを読んでいますか？
⑤ 興味のある項目は？
⑥ 今後読んで頂くためにご意見、ご感想をお聞かせください。
⑦ 最後に志免町の好きなお店を教えてください。

- ① Iさん
② 40代（女性）
③ 子ども3人
④ はい。ぱらっと見ている。
⑤ 子どもに関する内容や、知っている議員さんの一般質問のページ。
⑥ 内容が難しそうに感じる。興味を持てるフレーズがあると見やすい。
⑦ バスの便が良いところ。（バス停が近くにある）



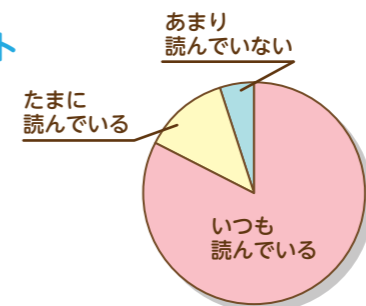
- ① Eさん
② 40代（女性）
③ 子ども1人（20代）
④ はい。ちらっとしか見ていない。
⑤ 特になし。
⑥ 内容が難しそうだから、なんとなく興味を持てないと感じてしまう。
⑦ 在住26年、とても住みやすくバスの便が良い。

- ① Sさん
② 30代（女性）
③ 夫婦と子ども3人（20歳、15歳、11歳）
④ いいえ。
⑤ 特になし。
⑥ 絵や写真を多く載せてほしい。
⑦ 買い物便利。



議会報告会でのアンケート

いつも読んでいる **33名**
たまたま読んでいる **5名**
あまり読んでいない **2名**



突撃！インタビュー実施中

インタビュー、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



議会広報先進地に学ぶ

〔平成30年度町村議会広報コンクール〕
奨励賞（企画・構成部門）受賞した議会を視察

・11月20日（水）
兵庫県市川町議会

- ・本屋に置いて、買ってもらえる議会だよりを目指している。
- ・編集方針は小中学生に読んでもらえるような、親しみやすいものにする。
- ・全戸配布の他、小中学校にも配布。
- ・女性の目で見えてキレイ、かわいいという感覚をデザインに活かしている。
- ・編集後記は委員輪番で行い、委員個人の意見は書かない。



方針、方法を細かく学ぶ

・11月21日（木）
★大阪府岬町議会
「表紙の似顔絵（スマホのアプリで作成）」、「新しいお店紹介」

は委員全員で話し合っって決め、取材も委員全員で行う。

- ・一般質問にQRコードをつけ、YouTubeで動画を閲覧できるようにしている。
- ・議会広報モニター制度がある。
- ・町の広報紙と同じ内容にならない、議会の視点を重視している。
- ・委員個人の意見も掲載。意見の候補を10個ほど挙げて、偏りのないように掲載。

・11月29日（金）
★議会広報特別委員会

視察研修の総括を行いました。今後は、「読みやすく、わかりやすい。なによりも、手にとってもらえる。」をコンセプトに、かわいらしくデザインするなど読みやすさに気を付け、住民参加企画や議会の活動をわかりやすく伝えることに努めていきます。

新たな監査基準を策定（監査事務局）

監査等の範囲及び目的の監査、検査、審査、その他の行為のうち、本基準における監査等は次に掲げるものとし、それぞれ当該各号に定めることを目的とする。

- 一、財務監査 財務に関する事務の執行及び経営に係る監査。
- 二、行政監査 事務の執行が法令に適合し、運営及び組織が合理的であるか監査すること。
- 三、財政援助団体等監査 補助金、交付金、負担金等財政的援助を与えている団体の当該財政的援助等に係る出納その他の事務の執行が当該財政的援助等の目的に沿って行われているか監査すること。
- 四、決算審査 決算その他関係書類が法令に適合し

かつ正確であるか審査すること。

- 五、例月出納検査 会計管理者等の現金の出納事務が正確に行われているか検査すること。
- 六、基金運用審査 基金の書類の係数が正確であり運用が効率的に行われているか審査すること。
- 七、健全化判断比率等審査 健全化判断比率及び資金不足比率並びに算定の基礎となる事項を記載した書類が法令に適合し正確であるか審査すること。

今回、法改正により、新たな監査基準を定め、監査制度、体制の充実、強化により行政の健全化を維持する。

監査委員

栗本正弘
大西 勇